

ツカエルくんの 2017 SUMMER クイズ ワイド パズル

タテのカギ

- お盆に、やぐらのまわりで踊るのは？
- 大西洋単独無着陸飛行に初めて成功したのは誰？
- ゼリーより固い、ぷにぷににゆしたお菓子
- レストランやカフェで席が全部ふさがっていること
- 岩手県沿岸にみられる「○○○式海岸」
- フラメンコやサッカーが有名な国は？
- 夏の風物詩。チリンチリンと鳴る「ふう○○」
- 八戸市にある国の天然記念物「無島○○○繁殖地」
- 「世界一古くから人が住み続けている都市」として知られるシリア・アラブ共和国の首都
- 日本原燃では万が一に備えて河川や沼から取水し「○○○○機能」を確保できるよう対策しています
- 実はヤドカリの仲間。「○○バガニ」
- 「○○」は英語でモーニング
- 鳥や動物のオスとメスのペア
- 北斗七星の別名は「○○○○星」
- お盆の行事「○○○○流し」
- 「黒すぐり」と呼ばれる青森市の特産品
- メキシコ湾の南、大西洋に隣接する「○○○○海」
- ミズバショウが有名な、福島、新潟、群馬にまたがる高原
- スポーツ会場などで選手やチームを応援するために掲示する「横断○○」
- 他人に見せたり貸したりせず秘蔵すること。「○○外不出の古文書」

1		2		3		4		5		6
					7		8			
9			10		11			12		
			13		14			15		
		21		22		23		24		
25			26							27
		28		29		30		31		
32			33		34			35		
			36							

ヨコのカギ

- ボールを転がし10本のピンをたおすスポーツ
- 夏を代表する黄色い大きな花は？
- ミスターは男性、女性は？
- 仲のいい夫婦を鳥にたとえて「○○○○夫婦」
- 8月に観測される最大規模の流星群「○○○○流星群」
- 日本百名山のひとつ「会津○○○○山」
- 岩木山のふもとで栽培されている人気のトウモロコシ「嶽○○」
- パトンやたすきを次の走者に渡して順位を競うのは？
- 巨大なヒレを羽ばたかせて泳ぐ魚
- ことわざ「カモが○○を背負ってくる」
- 南米ブラジルにある巨大な滝「○○○○の滝」
- 仰向けになり貝を割って食べる姿が愛らしい海の動物
- 「○○算」「○○肉」「○○潮」
- 浅虫水族館ではいろんな「○○○」が見られるよ
- 奥羽本線にある青森市浪岡の駅「大○○○駅」
- 地球から一番遠い惑星「○○○○星」
- 白神山地とともに日本で最初に世界自然遺産に登録されたのは？
- 青森県民の歌「青い○○のメッセージ」
- 1の直前の整数で、まったく何も無いことを表す数字
- すべての車が赤信号で停止し歩行者がどの方向にも進める交差点「○○○○○交差点」

に入る文字を並べかえるとある言葉になるよ。

答え

日本原燃提供TV番組のお知らせ


本日放送! 毎週日曜 17:55~18:00 (ABA) 「ツカエルくんのえねタン」

本日放送! 毎月第2日曜 17:00~17:15 (RAB) 「知っ得サイエンス」

毎月第4日曜 12:54~13:24 (ATV) 「いい☆ふる」

8月31日(木)からホームページで答えをご覧ください。

前回正解者数 **1,270名**



家族みんなと解いてみよう!

右のコラムにもヒントがあるよ

ハガキに必要事項をご記入のうえ、下記宛先までご応募下さい。
正解者の中から合計で**200名様**にプレゼント

何かが当たるかお楽しみ!!

A 賞: ツカエルくんバスタオル... 100名様
B 賞: ツカエルくんタンブラー... 100名様

〒030-0802 青森市本町一丁目2番15号 日本原燃株式会社「クイズ」係

応募締切 **2017年8月30日(水)**

※当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。
【個人情報の取扱いについて】
お寄せいただいた個人情報は、当クイズ以外の目的には使用いたしません。

○答え
○郵便番号/住所
○氏名/年齢/性別

Q1. ツカエルくんのエネルギー教室は分かりやすかったですか。
はい/いいえ (具体的に)

Q2. 日本原燃の取り組みに対する貴方のイメージをお聞かせください。

①安心できる ②何となく安心できる
③あまり安心できない ④安心できない

62 NIPPON

※ハガキの郵便料金は62円に改定されています。

030300802

日本原燃株式会社
クイズ係

青森市本町一丁目2番15号

ツカエルくんのエネルギー教室

日本原燃では、福島第一原子力発電所の事故を教訓に、安全対策をさらに強化するとともに、万が一の場合に備え、さまざまなリスクを想定し、何重もの安全対策を講じることで、安全性の向上に取り組んでいます。

また、さまざまな事故を想定した訓練を実施し、万が一の場合でも適切に対処できるよう、日々取り組んでいます。



- 電源の確保**
自然災害などで電気が届かなくなっても、ディーゼル発電機や移動可能な電源車で電気を確保することができます。
- 地質構造の調査**
最新の知見を元に必要に応じて海底や地下の構造を調査しています。人工的に地面に振動を与え、地下からの反射波で地質の構造を把握したり、海面で音波を発振し、反射波を調査することで海底下の構造を把握します。
- 津波の影響評価**
最大クラスの津波を想定した場合でも、海岸から約5km、標高55mの高台に立地している点から「原子燃料サイクル施設などへの影響はまったくない」とされています。
- 火山の噴火への備え**
十和田火山および八甲田火山に噴火の兆候がないか継続的にモニタリングします。
- 冷却機能の確保**
既存の冷却機能が失われた場合でも、発熱する高レベル放射性廃液などを冷却できるように、移動可能なポンプなどの設備を用意しています。また、冷却に必要な水は貯水槽のほか、河川、沼などからも取水できるようにしています。
- 電巻への備え**
最大規模の電巻にも、耐えられる強度の防護ネットや防護板を屋外の防護を必要とする設備に設置します。

その他安全対策の取り組みはHPで紹介しています。ぜひご覧ください。

私たちの取り組みをお伝えします。

日本原燃公式 Facebook
http://www.jnfl.co.jp/ja/pr/facebook/

ひとりひとり、ひとつひとつ。
日本原燃
www.jnfl.co.jp